



# 輝け六輪っ子



六輪小学校だより  
令和7年12月23日発行



## 2学期のご協力に御礼申し上げます

校庭の木々が美しく色付いては葉を落とし、いよいよ冬の訪れを感じる今日この頃です。厳しい暑さの中スタートした2学期は、野外教育活動、運動会、修学旅行など、盛りだくさんの4ヶ月が過ぎ、本日、終業式を迎えることができました。

2025年も残すところわずかとなりました。みなさまのご理解とご協力に改めて感謝申し上げます。2026年も引き続き、六輪っ子並びに六輪小学校に対しまして、変わらぬお力添えをいただきますよう、心よりお願い申し上げます。



【校庭のイロハモミジ（12月2日撮影）】



## 運動会を開催しました【10月25日（土）】



猛暑を避けて10月下旬に行う運動会も、今年で2年目となりました。雨が心配されましたが、子どもたちや地域のみなさまの願いが、雨雲を吹き飛ばしてくれたようでした。当日はご多用のところ、多くの方々にお越しいただきました。子どもたちへの応援、誠にありがとうございました。

子どもたちは赤組・白組に分かれて、カー杯徒競走を走ったり、仲間と力を合わせて競遊種目に取り組んだりしました。低学年は「ダンシング玉入れ」、中学年は「つなラン」、高学年は「タイヤ引き」を行い、今年はいずれも冒頭に表現活動を取り入れました。色手袋を着用した明るく元気の良いダンスや、真剣で迫力あるソーラン節など、それぞれ工夫を凝らした表現に、大きな拍手をいただくことができました。

伝統の応援合戦も、応援団の力強い活躍のおかげで、全校児童の一体感が感じられる、すばらしい演技となりました。温かなご声援、ありがとうございました。





## 芸能鑑賞会を行いました【11月15日(土)】

六輪会のご協力により毎年開催させていただいております芸能鑑賞会では、観劇会を企画しました。今回は、「劇団風の子」による『ギャングエイジ』を鑑賞しました。

色々な偶然が重なり、急に乱暴者のレッテルを貼られてしまった主人公が、先輩中学生に聞かされた、人に迷惑をかけない、カッコいい「ギャング」になるべく奮闘するうち、自分を貫くことの尊さを学び、さまざまな出来事に巻き込まれながら、仲間との友情を取り戻す物語でした。

俳優のみなさんの迫力ある演技や、舞台セットの移り変わり、そして息をつかせないテンポのよい展開に、子どもたちは夢中で見入っていました。70分間のやや長尺な作品でしたが、子どもたちはとても楽しく、印象に残った様子で、「すごく楽しかった!」「とってもドキドキした!」などの感想が聞かれました。友達と一緒に劇中歌を口ずさむ子もいました。子どもたちにとって、1年に1度の貴重な体験となりました。



## いも掘りを楽しみました!【10月30日(木)】

土地改良区の方からお話をいただき、1学期に植えたサツマイモは、おかげさまですくすくと育ち、10月30日(木)にいも掘りを行うことができました。2学年ずつ交代で、午前中一杯かけて、全校児童でいも掘りを楽しみました。

自分の顔ほどもある大きなサツマイモを、夢中になって掘り出す子どもたちの姿がありました。本当にたくさんのイモが収穫でき、全部は持ち帰れないほどの量でした。ボランティアの方にも手伝っていただきながら、1年生から6年生まで、参加した全員がしっかりといも掘りを堪能することができました。

地域の方やPTAの方、保護者のみなさまなど、多くの方にボランティアとしてご参加いただき、つる切りなどの事前準備も行っていました。ありがとうございました。



※ 六輪小学校だより「輝け六輪っ子」は、学校ホームページにも掲載しています。ぜひご覧ください。  
(<http://www.inazawa-aic.ed.jp/eroks/index.html>)

六輪小HP→

